

一面の畑や家々に朝日が照り、1年の始まりが新鮮に思えました
今、ここにいることに感謝して2021年も歩いて参ります



当たり前の反対語は“ありがとう”

女子医大・東京医大ファミリーサポート
アドバイザー 村田律子

2020年を振り返るとき、新型コロナウイルスの影響を抜きには語れません。2月頃から徐々に習い事の送迎がなくなり、3月に休校が決まると、ファミサポの利用が増えるのではないかと身構えていましたが、むしろキャンセルが相次ぎました。「家族がテレワークになったので大丈夫です」「患者さんが減り早く帰れるので自分でお迎えに行けます」ということでした。

4月復帰を目指していた依頼会員さんは育休を延期し、利用の必要がなくなっていました。緊急事態宣言期間は「公共交通機関の利用は禁止」としたため、5月の利用件数は激減。6月からは少しずつ利用も増え、10月には昨年並に戻りましたが、1年を通じてみると前年度の60%ほどの利用件数です。

一番残念だったのは、事業開始以来、毎年2回実施してきた保育サービス講習会が2回とも中止になったことです。さらに大学祭に合わせて開催していた全体交流会も、大学祭が中止となり、できませんでした。会議はすべてウェブ会議になり、講習会をZoomにしてはとの提案もありましたが、子育て支援活動はオンラインでできるものではなく、改めて対面であることの大切さを確認できたことは、コロナのおかげでした。

それまで当たり前に行っていたことが「当たり前」ではなく「有り難い」ことだったと気づいた方も多かったでしょう。そして当たり前の反対語は「ありがとう」だということを、私は初めて思い知りました。

提供会員さんの中には、こんな時だからこそお手伝いしたいと何人もの方が電話をくださいましたが、医療従事者のお子さんだからと不安になる方はひとりもいませんでした。とても嬉しく、また有り難いことでした。

健康な人にも少なくとも39種類のウイルスが常在しており、従来型のコロナウイルスもすでに私たちの身体にいます。沢山のウイルスたちと共存しながら人間は生き延びてきたのですから、これからも恐れることなく、毎日を丁寧に、楽しんで、助け合って、明るい気持ちで過ごしていきたいと思えます。



【支援活動について引続きお願い】

昨年末から東京都内において、新型コロナウイルス感染者が増大し、医療提供体制も逼迫しております。当法人の活動は、引き続き「新型コロナウイルス感染症チェックリスト」を基本に行なってまいります。風邪やインフルエンザの流行する季節です。支援者と利用者、お互いがお互いのために、チェックリストを再度確認して活動いただきたく、お願いいたします。今後の変更等は、HPでも随時ご案内いたします。

感染を防ぎ、新たな日常を生きるために

- 1 密集・密接・密室を避ける
- 2 安全な距離を保つ
- 3 こまめに手を洗う
- 4 室内換気と咳エチケット
- 5 接触確認アプリをインストール(内閣府 HP より)

厚生労働省副大臣来所報告



2020年12月15日、清瀬市子ども家庭部部长並びに清瀬市子ども家庭支援センター長と清瀬市市議会議員が同行し、厚生労働省副大臣/山本博司氏が当法人事務所へ来所されました。

当法人理事長がDVDによる活動報告を行い、今の子育て家庭に必要な支援についてお伝えする時間をいただきました。

未就学児の子育てに不安を抱える家庭を、地域の子育て経験者がボランティアで訪問する支援活動「ホームスタート」を紹介し継続に向けた支援が必要であること、また、養育困難な家庭へ柔軟に対応する清瀬市の養育困難家庭支援事業のような支援が、これからは

必要であると訴えました。特にコロナ禍に入った2020年5月から当法人HPをみて全国から問合せが相次いだことや子育ての困りごとは今であり、今年度の新型コロナウイルス感染症の影響は、これからもっとも出てくるのが考えられることもお伝えしました。

貴重な機会と副大臣からおっしゃっていただき、国の施策を考えていただけたらありがたいと思います。

各種助成金事業の取り組み

令和2年度東京都子どもが輝く東京・応援事業

「家庭訪問型子育て支援ヒヤリ・ハット検証からの実践ツール作成と研修開発」事業

20年以上の訪問保育の活動からヒヤリ・ハットの検証を行い、訪問支援に活かします。

目的としては、①ヒヤリ・ハット事例の分析・検証により家庭訪問型子育て支援の指針を導き、事業者任せの実状から自治体と共に「安全・安心な支援」の実施を目指し、地域の子育て支援のマインドを身につけた育成を目指します。②「見て・学ぶ」訪問型子育て支援に特化した研修を提案するために、実践ガイドブックと映像での実践ツールを作成し、子育て家庭への支援と地域の子育て支援の強化を図ります。デジタルデータとして作成された研修内容は、個別でも集合研修でも学べる機会が得られ、今後の新型コロナウイルス禍の中でも研修の実施が可能になることを目指します。

支援対象児童見守り強化事業

厚労省と清瀬市の事業として、当法人が委託を受けて実施いたします。

「子どもの見守り強化アクションプラン」の取り組みを一層推進するため、民間団体等が、要保護児童対策地域協議会の支援対象児童等として登録されている子どもや市町村が見守りを必要と判断した子ども等の居宅を訪問するなどし、状況の把握や食事の提供、学習・生活指導支援等を通じた子どもの見守り体制の強化を図ることを目的とします。

ピッコロコーディネーターがコーディネートを行い、利用者の希望する内容に合わせて、支援者さんや学生さんなどに支援の協力をお願い致します。2021年3月31日までの支援対象となっております。

日本財団助成金 コロナウイルス感染に伴う社会活動支援として

「子育て相談ツールの開発と相談対応」事業

SNS等、オンラインで仕組み・体制を作り、子育てに関してアナウンスを行うことで支援に繋がっていきます。

子育てに参考になることや子育てしている方が読みたい内容をHPにアップします。それをみた子育てに困った方がピッコロに繋がるという仕組みです。

メールだけではなく、ラインやツイッターなどのさまざまなアプリで繋がれるように準備を進めております。2022年3月末までの事業となります。



「ピッコロ」を利用して 利用者 M/H さん



「じゃあママ寝まーす、おやすみなさーい」

「おやすみなさーい♪」

ファミサポを利用するようになってから、子どもの入園前や長い休み期間、こんなやり取りが我が家では頻繁に行われていました。

我が子は産まれてからずっと夜泣きと夜間授乳がひどく、疲れきっていた時にふと目にしたのがピッコロさんのチラシでした。まともに大人と会話をするのも数ヶ月ぶり。ドキドキしながらチラシを手に電話をしたのを今でも覚えています。

依頼内容は別室での保育やお出かけでの付き添いが主でした。

睡眠不足で孤独な育児に疲れ果てていた私にとって、ちょっと休ませてもらえる。一緒にお散歩に付き合ってくれる。そんなことが本当に有難かったです。


子どもと一緒に思いつき遊んでくださり、私自身も育児で悩んだこと、辛いこと、嬉しかったことを沢山聞いていただきました。

いつも気持ちに寄り添って話を聞いてくれるその姿に「そうか、この子はこのままでいいんだ」「無理して頑張らなくていいんだ。辛い時は頼ったっていいんだ」と教えていただきました。

子どもは現在6歳、来年には小学校にあがります。なかなか話さなかったことや会話が出来なくて悩んだ毎日が嘘のように、よく喋り生意気な口もきくようになりました。

今後は清瀬から離れてしまいますが、提供会員さんが子どもに注いでくださった沢山の愛情と、そのままの自分でいいんだという自信を胸にこれからも過ごしていこうと思います。

私達親子と沢山の時間を共有してくださり、本当に本当にありがとうございました！



利用者さんや支援者さんの思い なんでもあれこれ



感謝の言葉に支えられ

支援者 S/M さん

間もなく清瀬を離れるからと、利用者さんからお手紙をいただいた。

初めての育児をしていた私に「誰かに弱音を吐いたり助けてもらうことは決して悪いことではなんだ」と思うきっかけを作ってくれたこと、私の話に耳を傾けて受け止めてくれたことが嬉しかったという言葉をいただいた。

子育てしていた時の自分自身に思いを重ねた。甥や姪の世話をしていた私も自分の子育てには全く自信がなく、近所の子育て仲間と一緒に遊んでもらったり、いろいろな場面で助けてもらいました。

ピッコロに入会して活動しているのも、子育ての大変さは孤独だから少しでもその大変さが緩和されたらいいなと言う思いがあるから。利用された方からの「ありがとう」の言葉に感謝したい。

..... 支援者のみな様へ.....

前号でお伝えしましたとおり、恒例のサンクスギビングディ開催の代わりに支援者の皆さまに「ミニライト」プレゼントと「いつもありがとう」の感謝のメッセージを入れさせていただきました。


暗い夜道などで利用いただけたら幸いです。



赤ちゃんのチカラプロジェクト

新型コロナウイルス感染症対策のために、赤ちゃんのチカラプロジェクトの授業は中止となりました。その授業の様子の動画を教育委員会を通してお送りしました。

2021年度は新たな形での授業が行われると思います。

.....
 **ピッコロスキルアップ研修会**
「ピッコロが学童クラブを実施する理由」
講師：西郷泰之氏
2/13 (土) 10:00~12:00
清瀬市けやきホールセミナーハウス
.....



